

海外留学・国際交流

多様な海外留学プログラムと奨学金制度を通して学びを深める学生たちを応援します

京都大学は現在、約150校と大学間学生交流協定を締結しています。

京都大学では進展しつづける社会の国際化に対応し、グローバルに活躍する人材を育むために、多様な海外留学プログラムを用意しています。実践的な外国語運用能力を身につけることはもちろん、幅広い視野・視点や多様な思考力を養う機会となる海外留学は、学生の間に取り組んでおきたいことのひとつです。



<https://studyabroad.opir.kyoto-u.ac.jp/>

150の学生交流協定校への交換留学

京都大学は現在、約150校と大学間学生交流協定を締結しています。学生たちは、京都大学に在籍しながら1学期から1年間、海外の大学(学生交流協定校)に留学することができます。留学中は協定校の科目を履修することで単位を取得することができ、また、研究に関する指導を受けられることもあります。留学先で取得した単位を本学で取得した単位として認める制度もあります。



<https://studyabroad.opir.kyoto-u.ac.jp/program/partner-universities/>

学内募集

毎年2月(一次募集)と7月(二次募集)に実施します。協定校への出願手続きは京都大学を通じて行い、留学先の授業料は免除されます。多くの協定校は、留学先の学習・研究で使用する言語の語学力試験のスコアを受入条件に定めています。留学先を選ぶ際には事前に情報収集し、自身の専攻領域に適したコースがあるかどうか、また履修したい講義を受けられる大学かどうかを確認しましょう。

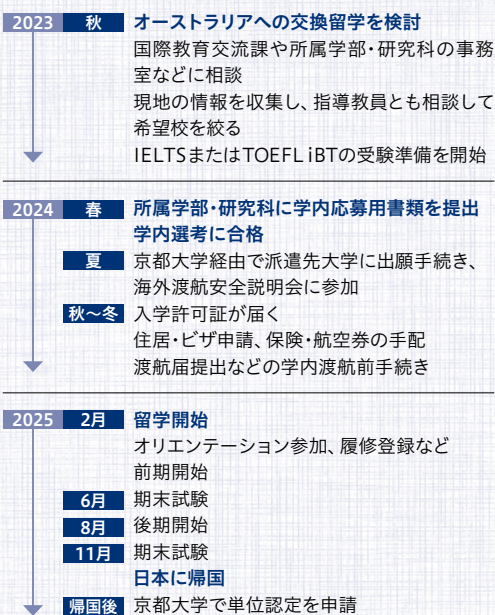


モデルケース

交換留学の準備から帰国まで

■ 一次募集 春学期開始 ■

留学時期:2025年2月～2025年11月まで



■ 短期留学プログラム

交換留学などの長期留学以外にも学生が国際性を養い、外国語運用能力を高める機会として、さまざまな短期留学プログラムを用意しています。語学をより深く実践的に学ぶプログラムに加え、現地大学において集中講義の受講、学生交流、文化体験等を通して異文化理解を深めるプログラムもあります。派遣先は東アジアや東南アジア、ヨーロッパ、英語圏と多岐にわたり、プログラムの多くは本学授業期間外の8・9月や2・3月に設定されています。プログラムによっては滞在費や渡航費を本学が支援する場合があります。



<https://studyabroad.opir.kyoto-u.ac.jp/programs/2025/abroads/>



■ 海外留学と関連する履修プログラム

国際高等教育院国際教育プログラム

英語による全学共通科目の単位を修得することに加え、交換留学などを利用して海外留学を行うことでプログラムを修了する「国際高等教育院国際教育プログラム」を実施しています。

京都大学において、英語で実施される授業科目・留学生とともにグループワークやプロジェクト等に取り組む科目を履修したうえで、海外の大学等への留学を行い、異文化や異なる価値観を理解し、新たな価値観を創造する真の国際性を涵養する学部教育プログラムです。

所定の要件を満たしてプログラムを修了した者には、京都大学総長名の修了証を交付します。

海外留学に対する奨学金支給制度もあります。

実績: ニューサウスウェールズ大学(オーストラリア)、ローザンヌ大学(スイス)、ブリストル大学・サウサンプトン大学(イギリス)、ライス大学(アメリカ)、ワーヘニンゲン大学(オランダ)、ルーヴェンカトリック大学(ベルギー)等



<https://www.z.k.kyoto-u.ac.jp/for-internal/international-education-program>



■ 海外留学のための奨学金

海外留学支援制度(協定派遣)

独立行政法人日本学生支援機構(JASSO)が実施する、留学に係る費用の一部を支援する奨学金です。本学では大学間学生交流協定に基づく交換留学や、本学が実施するいくつかの海外留学プログラムに参加する学生(外国人留学生を除く)の内、支給要件を満たす場合に申請できます。奨学金は派遣先地域により月額8万から12万円、派遣期間は1年以内です。採用人数が限られており、大学間学生交流協定に基づく留学生の場合、希望者の中から選考して受給者を決定します。その他の海外留学プログラムの場合、参加者募集の際に案内します。

その他の奨学金

京都大学の学生を対象とする奨学金が募集された場合は、本学ホームページで随時紹介しています。また、日本学生支援機構(JASSO)にも海外留学に向けた奨学金があります。さらに、同機構のホームページでは外国政府や地方自治体、民間団体からの海外留学向け奨学金が検索できます。



<https://studyabroad.opir.kyoto-u.ac.jp/scholarships/>



<https://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/>

留学生・海外留学のピアサポート

国際教育交流課事務室前の相談カウンターでは、学生OA(ピアチューター)が在席し、以下のサービス提供により、海外留学希望者や外国人留学生のピアサポートに取り組んでいます。

- ◆ 海外留学に関する相談受付
- ◆ 留学生からの生活相談受付
- ◆ オンライン言語交換

また、留学生が日本人学生や他国の留学生とも交流できる「国際交流イベント」を不定期で開催し、交流のきっかけを提供しています。



<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/students2/campus/peer>

卒業後の進路とキャリア支援

同じ目線で寄り添いながら、ときに励まし、ときに助言し、それぞれの「輝く場所」へと誘います

京都大学の学部卒業後の進路は、民間企業への就職はもとより、大学院への進学、公務員、起業など、数多くの選択肢があります。

京都大学は学生それぞれが学生生活のなかで将来を考え、納得して進路を選択できるように、さまざまな支援をしています。



<https://www.career.gakusei.kyoto-u.ac.jp/>

キャリアサポートセンターの就職支援

■ガイダンス・セミナーの開催

進路を考え、就職活動を始めるうえで知っておいてほしい基本的な心がまえや知識を身につけるガイダンスと、一人ひとりの進捗や状況にあわせて受講するセミナーを開催しています。

2025年度に開催する行事

- ・キックオフガイダンス
- ・留学生就職ガイダンス(4月・10月)
- ・低回生ガイダンス
- ・博士キャリアガイダンス
- ・業界研究セミナー
- ・実践セミナー(エントリーシート、グループディスカッション) など

■就職相談室

学生総合支援機構所属の経験豊富な相談員が学生一人ひとりの就職活動の相談に対応します。相談は予約制です。

相談内容の例

- ・作成したエントリーシートに助言がほしい
- ・面接の練習がしたい
- ・進学か就職、民間企業への就職か公務員かで迷っている
- ・企業選びに迷いがある
- ・就職活動が思うように進まない
- ・複数の内定があるが、最終的に決める際のアドバイスがほしい

■学内合同企業説明会の開催

京大生を採用したい企業・団体との交流の場として「京都大学キャリアフォーラム」、「Career Fair」を開催しています。

2025年度に開催する

京都大学キャリアフォーラム・Career Fair

- ・2026 春の京都大学キャリアフォーラム
対象:全学生(主に2026年度卒業・修了予定者)
開催日:2025年4月26日
- ・2026 夏の京都大学キャリアフォーラム
対象:全学生
開催日:2025年7月6日
- ・2026 秋の京都大学キャリアフォーラム
対象:全学生
開催日:2025年10月下旬～11月上旬
- ・博士学生対象 京都大学 Career Fair
対象:博士課程在学学生
開催日:2025年12月4日
- ・留学生対象 京都大学 Career Fair (京都府連携)
対象:留学生
開催日:2025年12月上旬(予定)
- ・27卒対象 京都大学 Career Fair
対象:2026年度卒業・修了予定者
開催日:2026年3月(予定)

■マッチングサイト

学生と企業・団体がお互いの理解を深め、就職につなげていくサイトです。インターンシップやセミナーなどの京大生向けイベントに応募したり、学生から企業・団体に個別コンタクトを希望したりすることもできます。

また、博士学生は求人に応募したり、企業からのオファーを待つこともできます。利用には登録が必要です。課程・学年により利用できる内容が異なります。

■求人情報およびインターンシップ情報の公開

求人情報の公開

自由応募の求人票は、マッチングサイトおよび「求

人情報検索システム」(キャリアサポートセンターのホームページからアクセス可・学内限定)で公開しています。なお、私立学校の教職員募集、公務員採用試験(公立学校の教員含む)、留学生対象の求人票で日本語以外の表記のものは紙面で公開しています。

※学校推薦の求人票は各学部・研究科で公開されます。

インターンシップの情報公開

大学で応募の取りまとめをするインターンシップについてはキャリアサポートセンターのホームページおよび KULASIS に公開し、学生課就職支援掛が取り扱います。また、学生が自由に応募できるインターンシップの情報は、マッチングサイトおよび「求人情報検索システム」で公開しています。

■卒業生名簿の閲覧

企業等で活躍する卒業・修了者の名簿が閲覧できます。卒業生名簿を提供してくださっている企業等の一覧はマッチングサイトで確認できます。

■書籍やDVDの閲覧・借出

業界地図や四季報、適性試験・面接対策の書籍を豊富に揃えています。1週間で3冊まで借りることができます。

このほかにも、就職活動記録の公開(センター内限定)などを通して、京大生の就職活動を支援しています。

📍 **キャリアサポートセンター**
TEL.075-753-2483



📍 京都大学吉田キャンパス

キャリアサポートセンター(旧石油化学教室本館1階)
TEL. 075-753-2483 FAX. 075-753-2484
〒606-8501 京都市左京区吉田本町



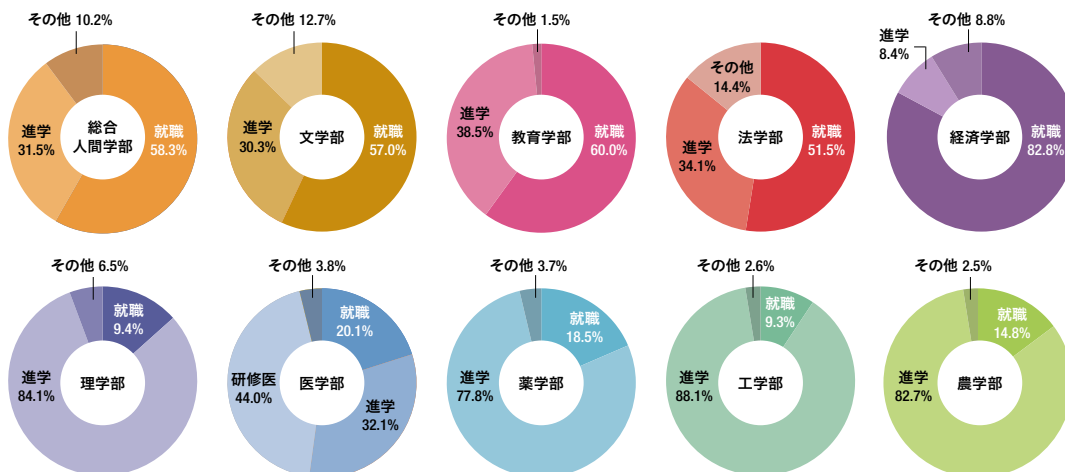
桂キャンパス就職資料スペース

卒業生名簿の閲覧、就職関連書籍の貸出、就職活動記録の閲覧、国家総合職・一般職の過去問題の閲覧・コピーは就職資料スペースでも行うことができます。

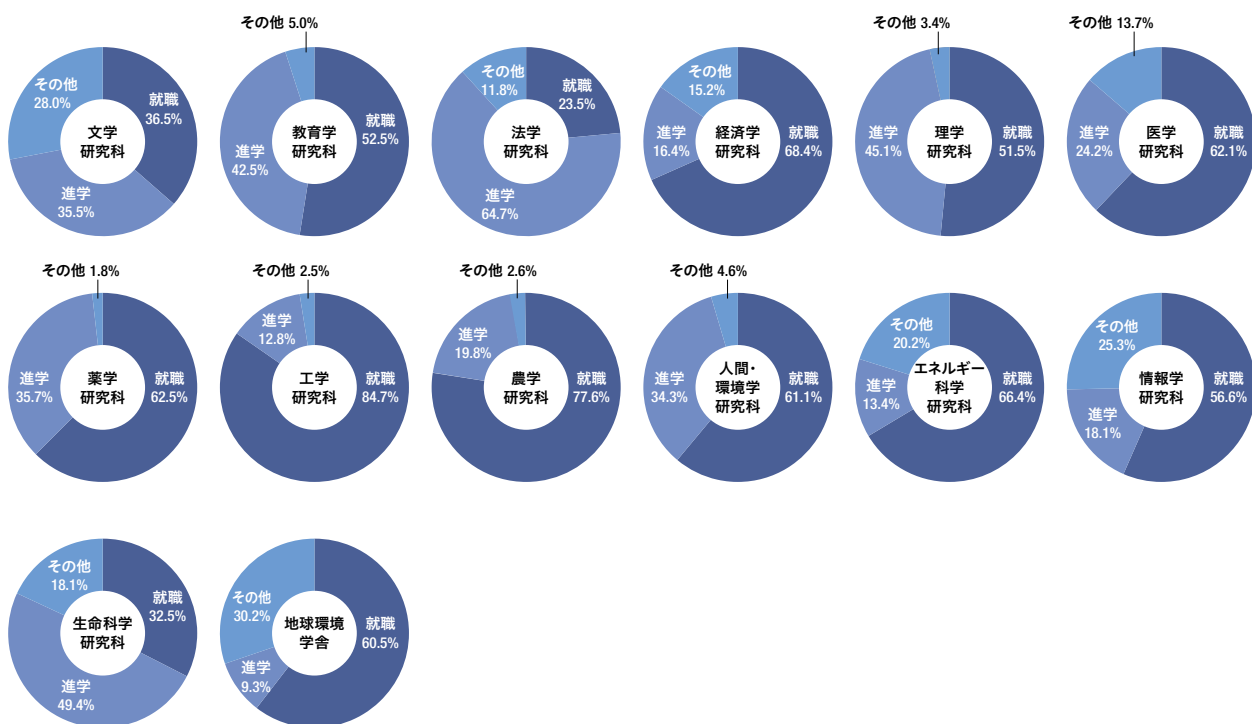


宇治キャンパス就職資料スペース

2024年度学部卒業者の進路



2024年度修士課程修了者の進路



キャリアサポートセンター オープンスペース



2024京都大学キャリアフォーラム

生活サポート

きめこまやかな制度と相談・支援体制を整えて学修・研究活動の礎となる日々のくらしをサポートします

経済的に学修が困難な学生の支援



<https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/tuition>

経済的な理由によって学修を断念することがないように、大学が経済的にサポートします。おもな支援には、2020年度から実施されている「高等教育の修学支援新制度（給付奨学金＋入学科・授業料の減免）」のほか、「奨学金制度」の案内や「小口短期貸付」の受付、「京都大学基金緊急支援一時金」の支給などがあります。

■高等教育の修学支援新制度

2020年度より、国の施策により、学部学生向けの給付奨学金の拡充および新しい授業料免除制度が実施されています。高等教育の修学支援新制度は以下の2つの支援からなります。

- ・給付奨学金（原則返還が不要な奨学金）
- ・授業料等の減免（授業料と入学科の免除又は減額）

この制度による支援を受けるには、まず日本学生支援機構（JASSO）の給付奨学金に申請し、採用されることが必要です。採用された給付奨学金の支援区分により、授業料等の減免額も決定されます。給付奨学金の申請

にかかる条件等については、日本学生支援機構（JASSO）のHP上で確認してください。

➡ **学務部 学生課奨学掛**
TEL.075-753-2532（授業料免除担当）

■奨学金制度

経済的な理由で学修が困難になったものの、学業優秀と認められる人に対しては、願い出に基づいて奨学金を貸与します。

・日本学生支援機構奨学金

※以下は返還の必要がある貸与型奨学金の説明です。
返還の必要がない給付型奨学金については、上記の「高等教育の修学支援新制度」をご覧ください。

高等学校等在学時に申請し採用候補者となった人が大学入学後の必要な手続きをへて採用される「予約採用」と、大学入学後に申し込み採用される「在学採用」の二つの申請方法があります。さらに、1年次には入学時特別増額貸与奨学金（10万円から50万円）の制度があります。

※第一種奨学金（無利子）貸与月額
自宅通学者 20,000円、30,000円、45,000円
自宅外通学者 20,000円、30,000円、40,000円、51,000円
給付型奨学金と併せて貸与を受ける場合、調整されます
※第二種奨学金（有利子）貸与月額
20,000円～120,000円（10,000円ごと）

➡ **奨学掛 TEL.075-753-2535・2536**

・地方公共団体奨学金および民間団体奨学金

上記のほかにも、「地方公共団体奨学金」をはじめ、公益財団法人や一般財団法人等の出資による「民間団体奨学金」など、多様な奨学金制度があります。「地方公共団体奨学金」には、**大学推薦以外**に、都道府県市区町村の教育委員会が取り扱うケースも少なくありません。出身地の教育委員会などで確認してください。

➡ **奨学掛 TEL.075-753-2495・2480**

■小口短期貸付

病気や不慮の事故、家庭からの送金の延着、そのほかの急な出費に対して、最高5万円まで、無利子の短期間（1～3か月以内）貸付を実施しています。

➡ **奨学掛 TEL.075-753-2495・2480**

■京都大学基金緊急支援一時金

学資負担者が亡くなられた場合などの緊急時に、当該事由が発生した日から3か月以内の申請に対して、修学・生活を支援する「一時金（25万円）」を給付します（返済不要）。

➡ **奨学掛 TEL.075-753-2495・2480**

障害のある学生へのリソース提供（相談・支援）



<https://www.assdr.kyoto-u.ac.jp/drc>

京都大学では、**障害（社会的障壁／Disability）**により、**学生生活をおくるうえで支援や配慮を必要とする学生の相談に応じ**ています。

視覚障害、聴覚障害、肢体不自由、発達障害、精神障害、その他疾病や一時的な怪我などのために支援や配慮を必要とする方は、所属する学部やDRC（障害学生支援部門）にご相談ください。

なお、受験上の配慮を希望される場合は、相談の内容によっては協議に時間を要することがあります。出願前のなるべく早い時期に、志望する学部の教務窓口にご相談ください。

➡ **各教務窓口は75ページ参照**

■学生総合支援機構 障害学生支援部門（DRC）

障害のある学生の相談・支援の充実と全学的な支援の拠点となることを目的としてDRC（障害学生支援部門）を設置しています※。

DRCでは、障害により、修学上何らかの支援が必要な学生の相談に応じ、学修・研究上の必要に応じた修学支援（教育上の合理的配慮）を行っています。原則として、学生本人からの申し出を受けて、所属学部・研究科等や関係部局の教職員と連携しながらリソースの提供（相談・支援）を進めます。主な内容は、情報保障、移動介助等や必要となる物品の貸出、施設・設備の整備などです。また、DRC内の交流スペースは、障害のある学生と支援に携わる学生サポーター、教職員たちの交流の場として開室時間内で開放しています。入学後、気軽に利用してみてください。

➡ 吉田キャンパス本部構内

学務部棟1階
（旧石油化学教室本館）
開室時間 9:00～17:00
（月～金 ※祝日等を除く）
TEL. 075-753-2317
FAX. 075-753-2319
E-mail. drc@mail.assdr.kyoto-u.ac.jp

※DRCには、部門長、コーディネーター、テクニカルスタッフ、専門スタッフ、支援スタッフ、事務スタッフが所属しています。



DRC（障害学生支援部門）の交流スペース

■ 定期健康診断と軽度のケガに対する応急手当

■健康管理室

健康管理室は、吉田キャンパス本部構内の正門に入って左側にあるレストラン「カンフォーラ」の西側建物の1階にあります。

学生生活での健康管理に役立てていただくため、健康管理室では4月に吉田キャンパス・宇治キャンパス・桂キャンパスを巡回しながら定

期健康診断を実施しています。

また、就職用・奨学金免除についての健康診断書の発行(4月定期健診の受検結果の転記)や軽度のケガに対する応急手当がうけられます。また、体調不良時の一時休息もできます。桂・宇治の各キャンパスにある分室(看護師のみで、医師は常駐していません)でも、応急手

当が必要な場合は対応します。

なお、一般診療(病気の治療)は行っていませんので、近隣の医療機関をご利用ください。



☎ TEL.075-753-2407 (受付)
https://www.hoken.kyoto-u.ac.jp/

■ そのほかの生活サポート

■学生保険

学生教育研究災害傷害保険(学研災)という学生保険があります。これは正課の授業中や大学の行事中、課外活動中、およびこれらに伴う通学中等の事故による学生本人のけがに対する補償の保険であり、学生生活を送るさいに重要な役割を果たします。また、これらの活動中(一部除く)に学生が法律上の損害賠償責任を負うことで被る対人・対物の損害を対象とした学研災付帯賠償責任保険(付帯賠償)、大学生協が扱い、日常生活全般での損害賠償責任をカバーする学生賠償責任保険(学賠)もあります。京都大学では原則として、入学に際して、日本人学生は学研災・付帯賠償に、留学生は学研災・学賠に全員が加入することになっています。

☎ 学務部 厚生課厚生掛
TEL.075-753-2539



https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/campuslife/Insurance

☎ 京都大学生協同組合 組合員センター
TEL.075-771-6211



https://www.s-coop.net/service/stu_insurance/mandatory/

■学生寄宿舎

京都大学の学生寄宿舎の詳細は、大学ホームページをご覧ください。以下の担当部署にお問い合わせください。

☎ 学務部 厚生課厚生掛 TEL.075-753-2533



https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/campuslife/Life

■下宿・アパート等の紹介

京都大学生協同組合が下宿やアパート、マンションなどを紹介しています。

☎ 京都大学生協同組合「時計台住まい事業店」
TEL.075-771-0823



https://www.s-coop.net/service/life/looking/

※桂・宇治地区の物件も紹介しています。

■アルバイトの紹介

大学からは主に、祭礼行列員、官公庁でのアルバイトを紹介しています。京都の三大祭(葵祭、祇園祭、時代祭)をはじめ、伝統行事の行列に加わるアルバイトは、学生生活のよい思い出になります。官公庁でのアルバイトには、税務署での確定申告に関する補助業務などがあります。そのほか一般のアルバイトは京大大学生活協同組合で紹介しています。

☎ 学務部 厚生課厚生掛 TEL.075-753-2533



https://www.kyoto-u.ac.jp/ja/education-campus/campuslife/work

☎ 京都大学生協同組合
コンベンション・サービスセンター
TEL.075-753-7655



https://www.s-coop.net/service/job/student/

学生総合支援機構 学生メンタルヘルスセンター

京都大学に籍を置く学生のための医療機関です。主たる利用対象は、日本語でのやり取りが可能な京都大学の学生(正規生および研究生)です。こころの不調に対して専門医が診断と初期対応を行います。場所は吉田キャンパス本部構内「カンフォーラ」の西側の建物の1階です。診療は完全予約制ですので、ホームページにアクセスし、専用フォームよりお申し込みください。



https://sites.google.com/mail.assdr.kyoto-u.ac.jp/smh/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0?authuser=0

学生総合支援機構 学生相談部門 学生相談センター

京都大学に籍を置く学生のための、総合的な相談機関です。キャンパス内に複数設けられた相談室で、修学上・研究上の問題、進路について、性格について、人間関係についてなど、さまざまな相談に応じています。

学生相談センターには心理相談、就職相談の専門スタッフ及び精神科医が常駐しております。入学後、もし困った事が生じたとしても、安心してご相談いただけます。



https://www.assdr.kyoto-u.ac.jp/ssc/

☎ 吉田相談室

(吉田キャンパス本部構内学務部棟(旧石油化学教室本館)2階)
開室時間 9:00~17:00(月~金・祝日を除く)
TEL.075-753-2596
E-mail. yoshida-ssc@mail.assdr.kyoto-u.ac.jp

☎ 北部相談室

(吉田キャンパス北部構内 旧演習林事務室内)
開室時間 9:00~17:00(月~金・祝日を除く)
TEL.075-753-2587
E-mail. hokubu-ssc@mail.assdr.kyoto-u.ac.jp

☎ 吉田南相談室

(吉田南構内 楽友会館1階)
開室時間 9:00~17:00(月~金・祝日を除く)
TEL.075-753-2547
E-mail. yoshidaminami-ssc@mail.assdr.kyoto-u.ac.jp

☎ 桂相談室

(桂キャンパス B クラスター 船井交流センター3階)
開室時間 9:00~17:00(月~金・祝日を除く)
TEL.075-383-7317
E-mail. katsura-ssc@mail.assdr.kyoto-u.ac.jp

☎ 宇治相談室

(宇治キャンパス 生協会館2階)
開室時間 9:00~17:00(月~金・祝日を除く)
TEL.0774-38-4554
E-mail. uji-ssc@mail.assdr.kyoto-u.ac.jp

☎ 留学生相談室

(吉田キャンパス本部構内学務部棟(旧石油化学教室本館)2階)
開室時間 9:00~17:00(月~金・祝日を除く)
TEL.075-753-3321
E-mail. advising_international@mail.assdr.kyoto-u.ac.jp

多様性を力に変え、未来を拓く

女子学生の活躍を応援しています

京都大学の自由の学風の伝統をDEIBの観点から支え、

自らのアイデンティティの一部として京都大学に愛着と誇りをもてる共創的なコミュニティ(Belonging)へと深化させます。



<https://www.deib.cwr.kyoto-u.ac.jp/>

■ 自身のアイデンティティの一部として、愛着と誇りをもてる大学に

2025年4月7日に「京都大学DEIB推進宣言」を公表しました。

この宣言は、本学のDiversity、Equity、Inclusion、Belongingの考え方を示したものです。

本学は、自由の学風のもと、型にはまらない思考を尊重し、独創的な研究を生み出すことで、学問の発展に寄与してきました。宣言では、多様性の尊重は、この伝統の延長線上にあるものとして、大学にとっての成長と発展の原動力と位置付けています。

特にBelongingについては、京都大学を今よりさらに、自身のアイデンティティの一部として愛着と誇りをもてる共創的なコミュニティに深化させていくものと位置づけています。京都大学はこの理念をもとに、多様性を力に変え、未来を拓いていきます。

DEIB推進特設サイト

<https://www.deib.cwr.kyoto-u.ac.jp/>



■ 誰もがより快適に過ごせるキャンパスを目指して

■ 生理用品とトイレ

誰もがより快適に過ごせるキャンパスを目指して、2025年度は、生理用ナプキンの無償提供や施設部と協力して、多様性に配慮したトイレの整備に取り組んでいます。

■ 中高生の皆さんと学生・卒業生との交流

■ オープンキャンパスイベント

女子高生・車座フォーラム

本学では、オープンキャンパスイベントや女子高生・車座フォーラムにおいて女子中高生の皆さんが学生・卒業生と交流できるイベントを行っています。昨年度は、女性の卒業生を招いたトークセッションのほか、参加した皆さんが女性の卒業生や女子学生と少人数のグループで自由に話せる機会を設けました。中高生の皆さんが、大学生活や将来の仕事について直接質問したり、リアルな話を聞いたりしながら、自分のこれからを考えるヒントを得られるイベントになっています。



オープンキャンパスイベント

■ 高校の先輩との交流

■ 女子高生応援大使

本学の女子学生が自身の出身高校を訪れて、大学での学びや学生生活について紹介する女子高生応援大使の活動を行っています。同じ高校の先輩だからこそ進学に向けた悩みや不安に共感しながら、リアルな体験をわかりやすく伝えられることで、大学生活のことを身近に感じられ、進路選びのヒントを得られる機会になっています。



女子高生応援大使

■ 在学中の挑戦を応援します

■ 女子学生チャレンジプロジェクト

女子学生がチームリーダーになって新しい課題にチャレンジする研究活動を後押ししています。工学、医学をはじめ異分野の学生がチーム一丸となって、領域横断的でチャレンジングなテーマに取り組んできました。今年で3年目を迎えますが、プロジェクト終了後に企業との共同研究に発展した例や、広報誌などに取り上げた活動レポートが高校生へのアピールに繋がっているなど、事業の効果が年々大きくなっています。



成果発表会での発表

■ 研究者への道を応援します

■ 切れ目のない充実したサポート

本学では、待機乳児保育、病後児保育、ベビーシッター利用支援に加えて、育児や介護期間における、研究や実験の補助者を雇用する経費の支援、学会等に参加する際などの託児関連費用の支援を実施しています。また、2023年度に開設した学童保育事業である「京都大学キッズコミュニティKuSuKu」も本学の教員や学生等が講師となって児童に教育プログラムを展開し、注目を集めています。



学生によるアカデミックプログラム

学生たちの躍動

キャンパスに響く交歓の声。めぐる季節に彩られる思い出

京都大学の1年

4月		●新入生ガイダンス ●紅萌祭 ●入学式(4月7日) ●健康診断 ●前期授業開始・履修登録	10月		●時代祭 ●後期授業開始・履修登録 ★特色入試出願受付開始
5月		●葵祭	11月		●京都大学ホームカミングデー ●11月祭(学園祭)
6月		●創立記念日(6月18日) ●創立記念行事音楽会	12月		●能楽鑑賞会 ●冬季休業(12月29日～1月3日)
7月		●祇園祭 ●前期試験・フィードバック期間(7月23日～8月5日)	1月		●後期試験・フィードバック期間(1月27日～2月9日) ★一般選抜出願受付開始
8月		●五山送り火 ●夏季休業(8月6日～9月30日) ★オープンキャンパス(8月7日～8日)	2月		●節分祭(吉田神社) ★一般選抜個別学力検査
9月		●秋季大学院学位授与式 ●前期終了(9月30日)	3月		●大学院学位授与式(3月23日) ●卒業式(3月23日) ★一般選抜合格発表 ●後期終了(3月31日)

●……京都の伝統祭事 ●……学内行事 ★……受験生のための行事

※日付が記載されている行事は2025年度の予定日です。記載の行事は、状況等により変更または中止となる場合があります。また、全学的に標準となる学年暦を記載しているため、学部により時期が異なる場合があります。

クラブ・サークル活動

■文化系サークル団体(95団体)

京都大学交響楽団／京都大学軽音楽部／京都大学音楽研究会(器楽部・ハイマート合唱団)／京大合唱団／京都大学グリークラブ／京都アカペラサークル Crazy Clef／京都大学ギタークラブ／京都大学マンドリンオーケストラ／京都大学吹奏楽団／京都大学リコーダー同好会／京大公認軽音サークルEMBG／こんべいとう／軽音サークル ZETS／京都大学民族舞踊研究会／ALL 京都大学舞踏研究会／京都大学邦楽サークル榎風会／京大アンパグド／京都大学エレクトーンサークルKUES／Ensemble Reed／Egoistic Dancers／劇団ケツペキ／映画文化研究会／京都大学シネマ研究会／雪だるまプロ／京都大学漫画研究部／アニメーション同好会／創作サークル「名称未定」／京大美術部／陶芸部 天山窯／写真部／京都大学書道部／京都大学能楽部親世会／能楽部宝生会／京都大学能楽部金剛会／能楽部狂言会／京都大学心茶会／京都大学落語研究会／京都大学囲碁部／京都大学奇術研究会／京大将棋部／京都大学かるた会ばいらあ／京都大学デジタル写真サークル Digi＊Photo!／京大短歌会／Cross Stitch／京大漫トロピー／京都大学華道部／京都大学コントラクトブリッジクラブ／京都着物企画／京都大学クイズ研究会 Mutius／京都大学 RPG 研究会／京都大学 SF・幻想文学研究会／唯物論研究会／コリアン学生の集い／京大歴史研究会／京都大学地理同好会／京都大学鉄道研究会／京都大学天文同好会／粋な科学の会／生物科学の会／コロポックル／京都大学野生生物研究会／都市公害問題研究会／環境サークルえこみっと／京大機械研究会／E.S.S.／京都大学エスペラント語研究会／京都大学児童文学研究会・紙風船／京都大学点訳サークル／京都

大学手話サークル／Good Samaritan Club／さいもんめ／現代社会研究会(Black Riot)／刑事法研究会／探検部／有機農業研究会 minori／京都大学菌類同好会さのこじき／京都大学自然農法研究会／京大ローバース／農業交流ネットワーク／庭満喫サークル 洛楽／京大マイコンクラブ／京都大学ゆねすこ学生クラブ／京都大学推理小説研究会／京都大学考古学研究会／フェミニズム研究会／KUBS 京都大学放送局／キリスト者学生会／聖書研究会／古典に学ぶ会／全学学生自治会 同学会／西部講堂連絡協議会／京都大学文化サークル連合会／京都大学11月祭全学実行委員会／京都大学新聞社／生協学生委員会

■体育会所属の運動部及び応援団(54団体)

合気道部／アイスホッケー部／洋弓部／アメリカンフットボール部／居合道部／ウインドサーフィン部／ウェイトリフティング部／カヌー部／空手道部／弓道部／グライダー部／剣道部／硬式庭球部／硬式野球部／ゴルフ部／サイクリング部／サッカー部／山岳部／自転車競技部／自動車部／柔道部／準硬式野球部／少林寺拳法部／水泳部／スキー競技部／スピードスケート部／相撲部／ソフトテニス部／ソフトボール部／体操部／卓球部／馬術部／男子バスケットボール部／女子バスケットボール部／バドミントン部／バレー部／男子バレーボール部／女子バレーボール部／ハンドボール部／フィールドホッケー部／フィギュアスケート部／フェンシング部／フットサル部 ARI／ボウリング部／ボート部／ボクシング部／ヨット部／ライフリング部／男子ラクロス部／女子ラクロス部／ラグビー部／陸上競技部／応援団／体育会

■体育会に所属していない体育系団体(30団体)

京大散策の会／京都大学オリエンテーリングクラブ／京都大学ワンダーフォーゲル部／京都大学フリークライミングクラブ／FREAK(硬式庭球同好会)／京大 KIDDY KIDS／FRAME SHOT／京大ソフトテニスサークル／JUST OUT／T.C.T.／スキー同好会スノーパンサー／京都大学熱気球部／持久走同好会かもかも／フリークラブ／L・E・D／バレーボールサークル JUSTICE／京都大学天之武産合気道同好会／ソフトボール同好会プレッシャーズ／レモンスカッシュ／京大アウトドアサークル DOWN HILL／鳥人間 Shooting Stars／ブーメランサークルく／鹿島神流武道部／京都大学トライアスロンサークルアイアンマンスクール／京大カーリングサークル Brush UP!!／べんた／サニーロード ちゃりだー／京大 Marine Snow／空手同好会／軟式野球同好会ウッドストック

■課外活動施設

北部構内グラウンド／北白川スポーツ会館／馬場／吉田南構内グラウンド／テニスコート／総合体育館／プール／バレーコート／弓道場／アーチェリー場／相撲場／ラグビーグラウンド など

■学外の施設

白浜海の家／志賀高原ヒュッテ／笹ヶ峰ヒュッテ など

約180の
全学公認団体
(クラブ・サークル)
があります

※2025年3月現在